

江別市DX推進方針進捗状況一覧①

【 基本方針 : ①市民の日常生活を豊かに 】			取組内容	担当課
No	取組事項	内容		
1	自治会活動のデジタル化	市内の自治会と連携を図り、電子回覧板やオンライン会議の開催など、地域の実情に合わせたデジタル化を支援する。	【令和5年度】 ・研修会等のオンライン申込を実施 ・LINE公式アカウントの作り方や自治会のデジタル化をテーマとした研修会の開催 ・自治会回覧で配布している書類をデータで自連協HPに掲載 【令和6年度】 ・新しくなった自連協HPの新機能や活用方法に関する研修会を開催 ・自治会回覧で配布している書類をデータで自連協HPに掲載 ・北海道町内会連合会共済掛金徴収の電子決済を試行的に実施	生活環境部 市民生活課
2	情報発信のデジタル化	HPや市LINE公式アカウントをはじめとする各種SNSを活用し、市政情報をはじめ、防災情報や生活に関する情報を発信する。	【令和5年度】 ・Facebook、X、LINE公式アカウント、Instagramを活用した市政情報の発信 ・UHB(8ch)地デジ広報サービスの利用開始 【令和6年度】 ・市HP、各SNS、地デジ広報サービスを活用し、市政情報を広く周知 ・イベントや自治会回覧でのチラシ配付のほか、広報誌での特集掲載など、SNSのフォロワーや友だち登録数の増に向けた取組の推進	企画政策部 広報広聴課
3	公共交通のデジタル化	AIを活用したデマンド交通やバスの運行状況の可視化など、市民の利便性向上に寄与するデジタル化を推進する。	【令和5年度】 ・今後の利用者増やエリア拡大等に応じたデマンド交通のデジタル化に関する研究、検討 ・バス事業者が導入しているバスロケーションシステムの周知 【令和6年度】 ・上記の取組を継続して実施	企画政策部 公共交通担当
4	母子手帳のデジタル化	子どもの発育を細やかに記録できるよう母子手帳の電子化を進める。	【令和5年度】 ・国の母子保健情報デジタル化に関する情報収集 【令和6年度】 ・国の母子保健情報デジタル化に関する情報収集 ・国が求める機能と現行アプリとの連携検討	健康福祉部 保健センター
5	行政手続のオンライン化	窓口業務等で取り扱う申請・届出について、「いつでも」「どこでも」できるようオンライン化を推進する。	【令和5年度】 ・LGWAN対応の電子申請システムの活用 ・びったりサービスによる行政手続のオンライン受付の実施 【令和6年度】 ・上記の取組を継続して実施	企画政策部 行政デジタル化担当

江別市DX推進方針進捗状況一覧②

【 基本方針 ： ②市政業務の効率化 】			取組内容	担当課
No	取組事項	内容		
1	情報システムの標準化・共通化	国が策定した標準仕様に準拠したシステムを導入することにより、発注・維持管理等にかかる事務負担の軽減を図る。	【令和5年度】 ・R7の導入に向けた標準化準拠システムの移行準備 【令和6年度】 ・上記の取組を継続して実施	企画政策部 行政デジタル化 担当
2	AI・RPAの推進	AIを活用した議事録作成業務支援システムやRPAを導入することにより、庁内業務の効率化を図り、人的資源を行政サービスの向上に繋げる。	【令和5年度】 ・AIを活用した議事録作成業務支援システムの利用 ・業務における生成AIの利用検討 【令和6年度】 ・AIを活用した議事録作成業務支援システムの利用 ・文章作成等における生成AIの業務利用を開始	企画政策部 行政デジタル化 担当
3	ペーパーレス化	業務の効率化やコストの削減を目的に、日常業務において紙媒体で運用、保存しているものの電子化を進める。	【令和5年度】 ・消防水利の充足状況確認の電子化 ・LPガス価格高騰対策緊急支援金の申請について、書面申請とオンライン申請の併用 【令和6年度】 ・庁内業務における閲覧及び決裁の電子化を試行的に実施 ・人事評価、ストレスチェックWeb版、研修アンケートなど、庁内において職員が回答する様式の電子化	総務部総務課

江別市DX推進方針進捗状況一覧③

【 基本方針 ： ③新たな価値の創造 】			取組内容	担当課
No	取組事項	内容		
1	オープンデータの推進	市民参加、官民協働による諸課題の解決や市政の透明性・信頼性の向上などを目的に、本市が所有する様々なデータを市民や企業等が利用しやすい状態で公開する。	【令和5年度】 ・地域年齢別人口、観光施設一覧、AED設置場所ほか、既存データの更新(オープンデータライブラリ活用) 【令和6年度】 ・上記の取組を継続して実施	総務部総務課
2	生涯健康プラットフォームの推進	市と北海道情報大学で連携して実施してきた「食の臨床試験」や「健康カード」などの仕組みをデジタル化し、市民の健康管理を支援することで、健康寿命の延伸や医療費の適正化を目指すとともに、当該プラットフォームを他自治体に展開する。	【令和5年度】 ・スマートウオッチや健康管理アプリを活用した健康意識の醸成 ・健康フェスタ等のイベントやスマホ教室でのPR 【令和6年度】 ・他自治体への横展開やマーケティングを担う実装協議会の設立 ・ユーザー数拡大を目指したキャンペーンの実施	企画政策部 デジタル政策担当
3	スマート農業	担い手不足の解消や負担軽減に繋がるAI・IoT等の先端技術の導入に向けた課題の解決に取り組む。	【令和5年度】 ・農業者及び関係機関との意見交換 ・民間事業者等と連携した全国先進地区の事例調査研究 【令和6年度】 ・RTK基地局等の実機を用いた試行調査の実施 ・農業者を対象としたワークショップを開催	経済部 農業振興課

江別市DX推進方針進捗状況一覧④

【 基本方針 ： ④DX推進に係る環境整備 】			取組内容	担当課
No	取組事項	内容		
1	セキュリティ対策の徹底	行政手続のオンライン化、テレワークなどを踏まえ、適切に情報セキュリティポリシーを見直すなどし、個人情報等の漏えいが起きないよう職員のセキュリティに対する意識も醸成する。	【令和5年度】 ・新規採用職員を対象とした情報セキュリティ研修の実施。 ・職員を対象とした情報セキュリティ等に関する各種講習会の案内 ・国等の動向を踏まえた情報セキュリティポリシーの見直し 【令和6年度】 ・上記の取組を継続して実施	総務部 情報管理担当
2	テレワークの推進	テレワークにより市職員及び市民のライフステージに合った多様な働き方が実現できるよう環境を整備する。	【令和5年度】 ・〔市職員向け〕江別市テレワーク実施方針（試行）に基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として実施 ・〔市民向け〕市HPや紹介チラシによるワークスペースの周知 【令和6年度】 ・〔市職員向け〕テレワークの位置付けを変更し、業務効率や生産性の向上及び非常時、災害時等の業務継続性の担保を目的として実施 ・〔市民向け〕令和5年度の取組を周知範囲を拡大して実施	総務部職員課 経済部企業立地課
3	デジタルデバйд対策	高齢者向けのスマートフォン教室を開催するなど、市民がデジタル化の恩恵を広く受けられるようにする。	【令和5年度】 ・専用車両内でスマホの使い方などを学ぶことができる出張型スマホ教室を市関連施設で開催 ・公民館等を会場に座学形式で受講する集合型スマホ教室の開催 【令和6年度】 ・出張型スマホ教室を商業施設(イオンタウン等)でも開催 ・市役所正面玄関でスマホなんでも相談窓口を開設 ・公民館等を会場に座学形式で受講する集合型スマホ教室の開催	企画政策部 デジタル政策担当